

エルロン都府楼南 放課後等デイサービス 事業所職員自己評価結果

職員数 12名

令和2年度分

回答 12名

(回答率 100%)

公表日 令和3年3月3日

% 表記

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	アンケート意見	対策
環境 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	92	8	0	0	長期休暇時の児発と放デでは適切かはわからない	普段使わない部屋を使いやすくかえていくことにする
	② 職員の配置数は適切であるか	83	17	0	0		
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	75	17	0	8		
業務 改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	42	50	0	8		常勤職員のみ参加している業務改善会議にパート職員もローテーションを組んで参加していくことを検討する
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	75	25	0	8		
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	67	33	0	17		
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	42	58	0	25		義務ではないし容量オーバーとのことで引き受けてもらえない。次年度に。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	75	17	8	0	全体カンファレンスがあるといい	全体はかなり難しいが2度に分けてという企画を試みる。本年はパンデミックのために研修機会が不十分で会ったことは否めない。収束後に期待
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	83	0	8	17		
⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	33	58	8	33		標準化されたアセスメントを熟解する機会を持つようにする	
⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	42	50	0	17	担当者が作っている。支援に入る全職員が活動内容を把握できているかは不十分である	活動の目的、注意するポイントなども把握しておきたいという意見が多く改善していきたい。	

適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	92	8	0	0	月案で様々な活動が均等に組み込まれている	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	50	42	0	8		集団活動は一緒だが、利用者によってその他の活動を設定している。マンツーマンではないのできめ細やかさは不確実ではある。今後は全職員に浸透させるよう配慮する。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	58	42	0	0	職員間でカンファレンスをしその児童に適したものが作成していると思う	職員間で定期にも臨時にもこまめにカンファレンスをし、児童に合った組み合わせを検討し、担当者が取りまとめて作成している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	75	8	17	0	出勤スタッフ全員で終礼を行っている	まだまだ職員特にパートの先生方には伝達内容が不足しているようで、もっともっとという希望が出されている。できるだけ要望に応じて行くようにする。ただ子どもたちには活動にある程度サプライズ感が必要と考えるので口頭ではなくメモなどが望ましい。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	67	25	8	0	その時間の確保はないがコミュニケーションが取れている	支援終了前に退勤したり、送迎に出たりするスタッフには納得度が十分でないかもしれない。積極的に尋ねることを推進する。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	75	25	0	0		
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	83	8	0	8		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	50	33	0	17		実施してはいるが、読み込み不測の無いように職員に再読を促す
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	83	8	8	0		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	92	8	0	0		

関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	25	67	8	42		医療的ケアを必要とするケースを支援したことがない。相談を受けたことはあり、その際は紹介をいただいた機関、保護者と十分話し合いを持っている。
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	83	8	8	0		
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	42	25	0	33	対象者なし	エルロン都府楼南の利用者は小学校低学年の子供が多く、事例がない。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	58	25	25	17		
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	17	33	17	33		放課後等デイサービスは滞在時間が短いため移動等に時間を使いたくないという側面があり、地域の子供と公園で遊ぶ程度である。したがって深い交流は休日または長期休暇中ということになる。そのうえ本年度は新型コロナウイルス感染予防のため、特に他の事業所や機関との交流をあえて避けてきた。この件に関してはパンデミックの収束を待つしかない。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	50	33	0	17		本年度は活動実績の情報がない
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	92	8	0	0		
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	42	25	8	25	子供との関わり方をモデリングを入れてお伝えしている	定期的および個別のペアレントトレーニングは行っていないが、お困りごとへの考え方や対応方法の助言を行っている。特にペアレントトレーニングをご希望の保護者がおられない。
	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	67	33	0	17	担当者が行っている のでわからない	担当者(児童発達支援管理者、役員等)が固定しており、個室での対応であるため、どう説明しているかなど他の職員には伝えにくい。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	92	8	0	0		

保護者への説明責任等

③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	75	25	0	0	喋ロンという機会をつくっている	
③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	92	8	0	0	掲示板で情報共有し、対策の記載もある	
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	83	8	0	8	<エルロン通信>を発行し、それを通じて発信できている	
③⑤	個人情報に十分注意しているか	92	8	0	0		
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	92	8	0	0		
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8	25	42	25		本年度はパンデミックの為、企画することもできなかった。次年度検討。

非常時等の対応

③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100	0	0	0	マニュアルやマニュアルチェックの時間が設けられている	
③⑨	新型コロナウイルスの感染予防等。所内の対策は適切であるか	67	25	8	0		不足な点があったら指摘または提案を願う。
④⑩	コロナ禍による自粛期間中の支援（在宅リモート支援を含む）は適切であったか	83	17	0	0		
④⑪	コロナ禍の下で就業する職員に対しての配慮は適切であるか	75	25	0	0		
④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	75	17	0	0		
④⑬	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100	0	0	0	虐待研修があった	
④⑭	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	67	25	0	8	計画書には記載していない	

④5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	50	33	17	17	保護者からの聞き取りのみ	食事提供(おやつを含む)をしておらず、活動としての調理のみであることから、保護者よりの情報で対応している。これまでは特段のトラブルはないが、重症児に関しては今後検討すべき課題と認識している。
④6	ヒヤハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	92	8	0	0	掲示板での周知がある	事例集を編纂する(一部分はできている)

※ アンケート 期間 令和2年12月20日～令和3年